

平成 18 年（2006 年）12 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（3 日目）

平成 18 年 12 月 15 日（金）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	高 良 正 幸 (自民・無所属 連合)	1 コミュニテ ィバス実証実 験について	(1) 現在までの経過について (2) 真和志ルートにおいて 開南から壺屋、寄宮方面は運行していない が、路線に入れる予定があるのか (3) 小禄ルートにおいて 時計回りの一方向のみで運行しているが、 往復運行を採用する予定はあるのか (4) 利用者数増大のために何か対策を考えて いるのか (5) 老人、障害者のために特に考慮している点 はあるのか
		2 学校教育法 等の一部を改 正する法律案 について	(1) 特別支援学校制度の創設の目的とその内 容について (2) 教育職員免許法の一部改正の内容につい て (3) 従来の特殊教育と新しい特別支援教育と の相違について (4) 特定の補助金はあるのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 全国学力調査について	(1) 全国的な学力調査の意義と目的 (2) 一時的に学力調査を中断していた理由について (3) その実施時期と具体的な内容について (4) 調査結果の対応について
		4 指導力不足等教員について	(1) 指導力不足教員の認定はどういう基準で判断されるのか (2) 認定された指導力不足教員への対策
		5 学校のいじめ、暴力問題について	(1) 過去のいじめと現代のいじめとの相違 (2) 子供が悪いのではなく、大人と教師の責任であるという意見があるが、これについてどう考えるか (3) 解決策として ① 親と担任と学校側の三者による対策方法はないのか ② 市として20人か30人学級の導入は検討しているか
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（3日目） 平成 18 年 12 月 15 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	唐 真 弘 安 (大志の会)	1 美しいまち づくり行政に ついて(その 1)	「私たちは、那覇市民であることに誇りを持ち、みんなで明るく住みよい街をつくるため、進んで次のことを守りましょう。」と前文のある那覇市民憲章を42年前の昭和39年1月1日に制定している。市民憲章は5カ条から成り立っているが、1条には、「私たちはまちを美しくしましょう」とあり、2条には、「私たちは公共物を大切にしましょう」と謳われている。5カ条中、冒頭2カ条が本員の質問の発端である 那覇市内に氾濫する、吹き付け落書きについてどうにかならないものか もともと落書きの語源、由来は、語源由来辞典によると、落書きは、和製漢語「落書(らくしょ)」を重箱読み(上の字を音で読み、下の字を訓で読むこと)したものである 「落書(らくしょ)」は中世から近世にかけて政治、社会や権力者などに対し、批判や社会風刺を述べた匿名の文書のことで人目につきやすい場所に落として人に拾わせたため「落書」の名が付き、このような文書は「落とし文(おとしぶみ)」とも言われた 漢語形「落書」の方が古くから見られる 落書は相手の家の壁や塀にも貼り付けられたことから現在の「落書き」の意味に転じた。 落書きはこのように人間社会にあっては古くて新しいテーマであり、なかなか克服できない代物である 落書きを私たちの愛してやまない那覇の街から一掃してしまうために本員が考えたことは、この落書きは差出人不明の手紙や選挙などで無責任この上ない怪文書があるが、落書きをする人々の顔が見えないことから注意しようにも注意できない。一種の愉快犯であり、責任の所在が明確でないのは落書きをする人が分からないからである ここでひとつのアイデアであるが、落書き犯人に市民の税金で賞金をかけたらどうだろうか犯人を見つけて通告した方には50万円の賞金を与える。犯人が特定できたときは市長から厳重に注意をする こうすれば那覇市から落書きはなくなると思うが市長の答弁を求める

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 美しいまち づくり行政に ついて(その 2)	泉崎橋に立って川の護岸を眺めると、護岸に我が物顔で草木が繁茂しており、泉崎橋に接して繁茂している「アコーの木」等は護岸が主人公なのか全く見分けが付かない。川は2級河川なので県の管理であるが、那覇の景観は那覇市民のもの。担当部局は県に連絡して、すっきりさせるべきと思う。答弁を願う 【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（3日目） 平成18年12月15日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 児童・高齢者・配偶者などへの虐待について 2 発達障害児・者への支援について	(1) 児童、高齢者、配偶者などの人権を著しく侵害する身体的虐待、養育・世話放棄（ネグレクト）、性的虐待、心理的虐待、経済的虐待が増え続け、那覇市では昨年6月に1歳半の女兒が虐待死する事件が発生、県内、全国でも胸を締め付けられるような事件が相次いでいる 児童虐待、高齢者虐待、配偶者虐待(DV)などの17年度、18年度の現状を伺う (2) 発生予防、早期発見、早期対応、虐待防止対策の拡充が求められている。取り組みと体制を伺う (1) 発達障害児・者への施策の拡充を求める陳情書が、沖縄県LD児・者親の会「はばたき」、沖縄自閉症児親の会「まいわーど」、沖縄県聴覚障害児を持つ親の会から、本議会に提出されている 政府においては、厚生省の来年度予算の概算要求で、「発達障害者支援施策の拡充」の予算が今年度の2.7億円から12億円に増やされている。文部科学省の概算要求では、「子供一人ひとりのニーズに応じた特別支援教育の推進」の予算が、今年度の2億900万円から11億9千600万円に増えている 那覇市においては、関係者の要望を受けて、支援の強化と施策の拡充をどのように進めていくのか伺う (2) 教育委員会・桃原学校教育部長は、本年6月定例会で私の個人質問に対し、発達障害児問題で、「関係者等との懇談会を開催し、広く意見を伺いたいと考えます」と答弁している。進捗状況を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 第4次総合計画について	(1) 総合計画の必要性・役割について伺う (2) 策定にあたっての基本方針について伺う (3) 市政への参画を担わされている「未来を考えるなは市民会議」の43人のみなさんの協働作業のがんばりに敬意を表したい しかし、この43人の意見を31万余市民の意見として錯覚してはいけないと考えるが見解を問う。市民参画・市民協働のルール、市民が主役の市政を行う上で基本的なルールをつくる自治基本条例を制定すべきと考えるが、見解を伺う (4) 達成目標を数値で明確にし、市政の羅針盤となるものであり、市民の総意を反映したものとして策定すべきである。できるかぎり多くの市民、職員、各種団体、各分野、議会等の意見・知恵が反映されたものとすべきだと思うが、見解を伺う (5) 那覇市が参考としている東海市は、総合計画策定後、6月評価、10月提案、3月確認の大会を市民・職員・関係団体・議員等が参加して実施している。那覇市もこのような取り組みを行うべきだと考えるが、見解を伺う
		4 虎瀬公園について	議員や市当局、関係者の努力が相まって、今年度から久場川公園が整備に向け事業がスタートした 虎瀬公園の整備については、来年度の内閣府の概算要求で新規予定事業としてあがっている。その面積、予算、完成予定年など概要を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 市道石嶺線 での歩行者の 安全について	市道石嶺線は歩道が狭い、歩道のない区間があるなど歩行者の安全確保には大きな問題があったが、道路拡幅でその危険性が徐々に除去されつつある。しかし、首里りうぼうと隣の敷地との境界にブロック壁がある所については、歩行者は車道を歩くしかなく危険極まりない。その部分だけでも早期に補償を行い改善を図る必要がある 地域市民や首里りうぼうからも、市に要望が寄せられていると思うが、地権者への説得と早期解決への取り組みを伺う
		6 モノレール 延長について	県のモノレール延長検討委員会に臨む市の具体的な方針を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 18 年 12 月 15 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	上 里 直 司 (民主クラブ)	1 勤労青少年 ホームと青少年政策について	本定例会において、勤労青少年ホーム廃止の条例案が提出されている。提案理由で述べられている青少年を取巻く環境変化と、ホーム廃止後の課題について以下の点を伺う (1) 「地域の勤労青少年人口の減少」とあるが、復帰時と比較するとどれくらい減少したのか。関連して本市における労働力人口はどれくらい推移しているのか。今後予想される推移も含めて伺う (2) 「民間類似余暇施設の充実」とあるが、市内には同施設は何カ所あるのか。また、同施設の青少年の利用者数を伺う (3) 「青少年の意識の変化」とあるが、どのように変化をしたか (4) 上記の環境変化の中で、「利用状況も減少傾向」とあるが、市は利用者増のため、どのような対策をとったのか (5) 同ホームの「所期の目的」は何か (6) 同ホームの事業であるハートナビゲーションはどうなるのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(7) 青少年が集える専用施設が本市に必要であるかと思うが、このような場所はどこにあるか。また、なければ既存施設を含め、新しく設置できないか、見解を伺う (8) 安倍内閣における再チャレンジ施策の中で、本市と関連する青少年向けの事業について伺う
		2 指定管理者制度について	(1) 本定例会に提案されている、ぶんかテンプス館の指定管理者指定についての経緯を伺う (2) 2年間の実績と所期の目的は達成されたのか。達成されていないければ何が原因か
		3 図書館政策と移動図書館について	(1) 移動図書館“青空号”が運行されて今年で30年目を迎えている。この事業の意義と今後の展開について伺う (2) 車両の耐用年数は何年か。今後耐用年数を過ぎれば、新たに車両を購入する考えはあるのか
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（3日目） 平成18年12月15日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	座 覇 政 為 (そうぞう)	1 環境行政について 2 冷凍庫課税 ミスのその後 について 3 稲嶺県政不 況について	(1) 沖縄本島には、どれくらいの犬(飼い犬、野犬を含め)がいるか。そのうち飼い犬として登録しているのは、那覇市、それから近隣の浦添市、西原町、南風原町、豊見城市ではそれぞれいくらか伺う (2) 那覇市はどういう取り組みをしているか、根拠法令や条例をあげ、狂犬病対策は、どういう状況なのか検証と課題について説明を求める (1) 確定した件数及び金額はいくらか。還付すべき本税分と税法上の加算金、さらに5年遡及分の市内規による分に区分して説明していただきたい (2) 市は内規でもって税法以外の更なる5年分を還付することは、市長の裁量権逸脱にあたらぬか。総務省や国税当局の考えはどうだったのか伺う (3) 市三役及び関係職員の処分及び責任のとり方について説明を求める (1) 沖縄県稲嶺知事時代の14、15、16年の県民所得が減少し、16年度には金額にして全国最下位の199万5,000円になっているが所得減少について、どう考えるか (2) 稲嶺知事8年間で沖縄振興事業費1,900億円、公共事業で2,027億円の減少はなぜか 【答弁を求める者】 市長、助役、収入役、代表監査委員、 関係部長

個人質問（３日目） 平成 18 年 12 月 15 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	湧 川 朝 涉 (日本共産党)	1 平和行政について 2 介護行政について 3 宇栄原団地の建て替えについて	2006 年 12 月 10 日、航空自衛隊那覇基地で那覇航空祭が行われ、ブルーインパルスが飛行が強行された。那覇市に事前に連絡は無かったのか。那覇市として中止を要請すべきであったと思う。当局の見解を問う 障害者控除の対象者に個別通知を 11 月から 12 月にかけて行くと、9 月定例会の日本共産党那覇市議団の代表質問に対し答弁を行っている。当局の見解と対応を問う (1) 建替事業は、地元企業優先で、分離分割発注で行うべきである。当局の見解と対応を問う (2) 建て替えの際は、独居老人に対応した間取りを確保すべき。子育てサークルや、中学・高校生の遊び場、高齢者の健康づくり等、居住者の要望に応えることのできる自治会事務所のスペースを確保すべき。戸数に対応した駐車場を確保すべき。当局の見解と対応を問う (3) 団地の建て替えにあわせて、公立保育所を建て替え、公立保育所の機能を充実させるべきである。当局の見解と対応を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 教育行政について	(1) 老朽校舎などの建て替えは、地元企業優先で、分離分割発注で行うべきである。当局の見解と対応を問う (2) 小祿中学校のクーラーのオーバーホールや維持管理について (3) 高良幼稚園の安全確保について、当局の見解と対応を問う
		5 図書館行政について	(1) 移動図書館の役割、利用状況について当局の見解を問う (2) 那覇市民の一人当たりの蔵書数は幾らか。当局の見解を問う (3) 移動図書館を継続・充実させるべきである。当局の見解と対応を問う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（3日目） 平成18年12月15日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	永 山 盛 廣 (自民・無所属 連合)	1 都市計画行政について	古波蔵上線について 都市計画古波蔵上線は、昭和31年に都市計画決定を行ってから50年になる これまで、平成14年度に概略設計、平成16年度に予備設計を行い、その結果、都市計画の変更が必要だと聞いているが、いつ頃変更を行い、事業実施に向けた手続きを開始する予定か
		2 道路行政について	漫湖公園沿線について 漫湖公園の古波蔵側、古蔵中学校から那覇大橋向けの市道について、那覇東バイパスと県道に取り付く交差点部分が急勾配となっているため、雨降りなどには、車がスリップして危険な箇所となっている ここは、漫湖公園の利用者や付近住民がよく通る道となっていることから、交通量がかなり多い この道路の急勾配箇所について、早急に改良を行う必要がある その改善策について当局の考え方を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 18 年 12 月 15 日（金）

順位	氏 名 （会 派 名）	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	比 嘉 憲次郎 （社社連合）	1 とまりんについて	（１） 泊ふ頭開発株式会社の資本金は幾らで、その出資者及び出資金額を伺う （２） かりゆしは、ホテル仕様にするため37億円の初期投資をしたようだが、11年近く経過した現在、その価値は幾らか伺う （３） 泊ふ頭開発株式会社は、来年３月期で63億円余の長期借入金があるというが、健全な経営を続けるために、この借入金を幾ら圧縮する必要があるか伺う （４） 売却予定額は、不動産鑑定士の鑑定評価に基づくものなのか伺う。また、売却予定額は現段階では公表できないとのことだが、いつの段階になったら公表できるのか伺う （５） 内外に公平性、透明性を徹底して図ろうということであれば、不動産鑑定士の鑑定評価に基づく売却予定額を表示し、入札に付すべきである。見解を伺う
		2 識名園について	（１） 識名園は、「那覇市文化財保護条例」上の文化財に該当するのか伺う （２） 文化財として保護することと、観光施設の一つとして公開し文化的に活用していくこととの調整を、どのように考えているか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 今まで、観光用クーポン券の発行の要望があったか伺う。あったのであれば、いつ頃、どのようなところからあったか伺う (4) 観光用クーポン券を発行していない理由は何か (5) 毎週水曜日の休園日は変更すべきだと思うが、見解を伺う
		3 都市計画行政について	(1) 真嘉比古島第二地区の区画整理事業は、平成19年度に終わる計画だが、その見通しはどうか伺う (2) 区画整理によって立ち退いたあと、仮換地が利用できるようになるまでの期間は平均何年か伺う (3) 仮換地土地の利用開始通知をする時、下水道と接続できない場合にも通知するのか伺う
		4 公園の管理について	(1) 松山公園内で生活していると思われる人がいるが当局では認識しているか伺う (2) 松山公園内にある車いす用トイレは、大雨が降ると床に水がたまり利用に支障をきたしている。観光客や市民が訪れる福州園のすぐ真向かいにある公園のトイレなので、早急に改善すべきだと思うが、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 18 年 12 月 15 日（金）

順位	氏 名 （会 派 名）	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	翁 長 俊 英 （ 公 明 党 ）	1 障害児特別 支援教育につ いて	（１） 養護学校の役割について問う （２） 本市在住障害児児童の養護学校に通学している割合について問う （３） 本市在住の特別支援教育に該当する児童数について問う （４） 児童の遠隔地通学による問題点をどう認識しているか。また、その解決方法はどう考えているのか
		2 識名市営住 宅の建替事業 について	（１） 事業スケジュールについて問う （２） 地域コミュニティの拠点としての集会所の設置について問う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長